

知ってますか？
地域で活躍する
「ごみ減量推進員」

ごみ減量推進員通信第22号

安全で適切なごみ出しのために

▶ 問い合わせ 〓廃棄物対策課 ☎0287(62)7301

安全で効率的なごみの収集を行うため、今回の通信では「ごみ出しで気を付けてほしいこと」を紹介します。

① 発火性危険ごみの出し方

平成31年4月から、火災の危険があるごみを「発火性危険ごみ」として分別収集しています。

▶ 対象となるもの

スプレー缶(エアゾール)、カセットコンロのボンベ、ライター、着火器具、着火剤、未使用の花火、オイル缶、灯油やガソリンなどの携行缶(ポリタンク)など



▶ 出し方

- ・スプレー缶やカセットコンロのボンベは、中身を空にして穴を開けずに出す。
- ・ライターや着火器具は、中身を空にしてから出す。
- ・オイル缶や灯油、ガソリンなどの携行缶(ポリタンク)は、中身を空にしてふたをせずに出す。
- ・45リットルまでの大きさの透明な袋(新聞の字が読める程度)に入れて出す。



② ごみを出すときの心掛け

○ごみ袋の空気を抜きましょう！

ごみ袋が運びやすくなり、収集中の破裂を防ぎます。

○ごみ袋はしっかり縛りましょう！

ごみが散乱せず、収集・運搬作業が円滑に実施できます。



○生ごみは水切りをしましょう！

ごみの量を減らすことができ、水分の飛散や悪臭を防ぐことができます。また、焼却しやすくなることで、焼却施設のエネルギーを有効活用できます。



○ごみの分別・収集ルールを確認しましょう！

ごみを適切に処理・リサイクルできます。

③ ごみ分別事典を配布

市では、可燃ごみや不燃ごみ、発火性危険ごみ、処理困難物などさまざまなごみの分別方法を詳しく紹介する「ごみ分別事典(平成31年4月版)」を配布しています。

また、ごみ分別事典は市ホームページやごみ分別アプリでも確認できます。ぜひ活用してください。



市ホームページ

▶ 配布場所

〓廃棄物対策課、〓市民福祉課、〓総務福祉課、〓根出張所、各公民館

▶ その他

今年度は分別などに変更がなく、ごみ分別事典の改訂を行っていないため、平成31年4月版が最新です

ごみ減量推進員の主な活動

ごみ分別の啓発

正しいごみの分け方や出し方を呼びかけます。



ごみステーションの現状調査

調査の報告をしたり、掲示用カレンダーを配付したりしています。



不法投棄防止

地域で監視活動を行い、不法投棄を未然に防ぎます。



ボランティア袋の配布

ごみ拾いに協力してくれる人にボランティア袋を配布します。

地域を守る！「ごみ減量推進員」
ごみの減量やリサイクルの推進、不法投棄の防止のため、市内では計244人のごみ減量推進員の皆さんが活動をしています。生活の中で何気なく出しているごみ。その陰に、地域のために活動している人がいることを忘れてはいけません。

ごみ減量推進員にインタビュー



ルールを守って正しいごみ出しを

くつかけ 杵掛自治会
しょうじ 人見 昭司 さん

私は杵掛自治会でごみステーションの監視や清掃などを行っています。昔よりは良くなってきていますが、いまだにごみの分別が正しくされていない場合や、不法投棄がされていたりするなど、まだまだ課題があると感じています。特に缶類とスプレー缶の区別がされていないことが多いです。適切に分別することでリサイクルの向上にもつながるため、市のごみ出しカレンダーやごみ分別事典を参考にして、正しく分別をしてもらいたいです。

地域のルールをしっかり守ってごみを正しく出すことが、地域のごみ問題を解決する最も身近で重要な方法だと思います。

正しく理解し、実践しよう！
杵掛自治会でごみ減量推進員を務める人見さんに話を聞くと、「ごみを正しく分別する」「各自治会のルールに従ってごみを出す」など私たちがすぐに実践できることがたくさんあると教えてくれました。地域のごみ問題は、そこで暮らす一人一人がごみについて正しく理解し、高い意識を持ち、ともに力を合わせて取り組まなければなりません。この機会に気軽にできることから一緒に始めてみませんか。

ごみ分別アプリを活用しよう！

市は、スマートフォンなどの携帯端末で、ごみの分別や出し方、ごみ出しカレンダーなどの情報が見られる「ごみ分別アプリ」を配信しています。ぜひインストールしてください。詳細はこちら

